

令和元年度 綾部小学校の研究構想

研究主題

21世紀型能力による学力向上システムの構築
 ～ すべての学校で活用できるプログラミング教育の推進 ～

【研究3部】

- 学びの基盤
- 教材開発
- 授業づくり

【学年研究】

- 特別支援学級
- 各学年

21世紀型能力を身に付けた児童

教材開発

プログラミング的思考
 (自分が意図する一連の活動を実現するために必要となる論理的に考えていく力)を育成する教材を開発する。
 ※ プログラミング体験
 ※ CS アンプラグド

カリキュラム・マネジメント

情報の収集・判断・処理・編集・創造・表現や情報モラルなど、情報活用能力の育成を意図したカリキュラムの中にプログラミング教育を位置づける。

授業づくり

「主体的・対話的で深い学び」の実現

メタ認知の育成

メタ認知の育成

方略に関する

メタ認知

メタ認知の変容を促す
 メタ認知的支援

課題に関する

メタ認知

自己に関する

メタ認知

授業中の言葉かけ
 振り返りへのコメント

環境に関する

メタ認知

気付く力

感想を持つ力

考えを伝える力

活動を振り返る力

学びの基盤

授業で活かすことのできる力

安心して学習に向かえる
 学級づくり

自己尊重感や自己有能感を
 育むライフスキル教育